

公立保育園の適正化に係る保護者説明会

【開催概要】



1 開催日時・会場

- ・令和6年9月19日（木）15:35～16:30 頃
- ・六連保育園 遊戯室

2 主な質疑・確認事項

質疑事項等	回答・説明事項
(統合に向けた準備・配慮事項)	<u>閉園に伴い、ここの保育園に行ってくださいという決めはない。他の公立園・民間園で保育サービスを提供しており、保護者各自のお考えで転園検討いただきたい。</u> <u>市としては、公立園として、隣接し地域的に関係性の深い東部保育園で園児の迎え入れを行う。</u> これまでも大草を始め近隣園と交流保育を実施しているが、 来年度、東部保育園と「慣らし保育」を行うことで児童の不安感や負担の解消に努める。 来年度は特に両園で行事など様々な機会での交流の機会を持って園児の交流を増やす慣らし保育を実施予定。 併せて、令和8年度には慣れ親しんだ保育士も園児と一緒に東部保育園に異動することで、安心して通園できる様に配慮する。 入所受付結果、転園児の多い園に六連保育園保育士を多く配置する配慮も考えている。
兄弟がいる場合、転園の際に兄弟が同じ園に入れるよう配慮があるか？	<u>入園受付の結果にもよるが、兄弟が同じ園に入れるよう配慮は行いたい。</u>
六連・田原東部小学校の行事の日が被った場合、配慮してもらえるか？	六連校区会長からも保護者負担軽減のための措置として同様の要望・助言を受けている。 今後、両校へ日程調整等の要望を行っていく予定。
令和7年度六連保育園から転園する子どもが多くて、残る子どもがとてま少なくなった場合は令和6年度で閉園になるのか？ 閉園が早まった場合は、今年度中に慣らし保育を行ってもらえるのか？	大草保育園説明会でもお答えしたが、現時点で今年度末の閉園は考えていない。ただし、<u>園として保育が成り立たない程極めて少人数になった場合は、改めて保護者の皆さんに相談させていただく可能性はある。</u> <u>仮に閉園となる場合は、慣らし保育を今年度中に行うよう配慮する。</u>

東部4園（六連・東部・神戸・大草）が1園になるのか？	<u>現時点でその予定はない。人口増の状況下であれば整備するお話しもできたかもしれないが、就学前児童数の急減と今後の度合いが現在見通せないことから、整備について今決められない。</u> <u>そのため今回は、「超小規模2園」を閉園させてもらい、他の公立・民間園に移っていただくという「運用」で、子どもを育むうえで適正な集団保育環境の規模に近づけたいというもの。</u>
保育園の老朽化に疑問がある。施設長寿命化計画における施設の劣化状況の健全度は、六連保育園72点、大草保育園60点、神戸保育園53点、東部保育園26点。 受入側の園の健全度が低い状態だと不安がある。子どもたちが安心して保育園に通うために、東部保育園に集中的に予算を充ててもらいたい。	<u>自宅の耐震化を各自進めていただいているなか、保育園も、耐震対応により地震への安全確保を行っている。</u> 子どもを迎え入れるにあたって施設の安全性の向上のため、<u>受入側の園（東部・神戸）の整備も行っていく。</u>
第一保育園と中部保育園は統合だが六連と東部は統合でなくて閉園なのはなぜか？	<u>適正化の背景が異なっており、統合は、今回の場合、二つの特定園（第一・中部）を対象としたもので、南トラ津波災害警戒区域に立地している第一保育園の安全性向上のための移転が必要という判断で、小規模園の中部保育園と一緒に移転・整備するもの。</u> 六連と東部は隣接し歴史的にも関係が深く、近くに位置する公立園なので東部保育園で受入体制を整えるものだが、<u>特定の園同士が一緒になるわけではない。「超小規模園」を閉園し、他の園に移ってもらう「運用」で、子どもを育むうえで適正な集団保育環境の規模に近づけたいもの。</u>
大雨時に東部保育園は浸水したり、道中も冠水が多く場所で発生してお迎えに行くのも危ない。子どもを通わせて大丈夫か心配。	<u>東部保育園の他市内には低地への立地園があるため、全保育園一律の休園判断ではなく、警報発表や降雨量など他の気象情報を基に、園の立地条件も考慮して休園や早お迎えの判断を園ごとに行い、安全の確保・危険性の回避を図っている。道路冠水してお迎えが危険な場合や警報発表中などは安全確保できるまで園で子どもを預かる対応も取っており、情報は確実に迅速にコドモンで配信している。</u> <u>保護者も防災対策の一つとして、日常から、この道がダメならあっちからと幾つも大雨時の通行ルートを確認されていると思う。</u> <u>東部地域への行き方についても、通行可能ルートを複数確保していくことで防災力を高めたい。</u>

他にも小規模園があると思うが、六連が適正化の対象なのはなぜか？	継続して保育園の適正化に取り組んできているが、<u>適正化の対象は全ての公立小規模園。</u> 今回は、<u>大草と六連が現在市内で最も児童数が少ない2園のため対象</u>となっている。今回で終わりではなく、次の園に取り掛かる。
六連保育園から転園した園が、3年とか5年とかまたすぐに閉園したら、子どもが困る。	<u>今現在において、例えば3～5年後に適性化を改めて行う具体的な考えは持っていない。</u> その時その時の状況による。
六連保育園は六連小学校・校区と合同運動会を行っている。今後も合同で運動会を行うなら、そのための練習が必要。また、校区敬老会からは行事（青組ダンス）を続けて欲しいと言われた。指導者がいないと練習ができない。	中山・小中山など他の保育園でも同様の状況がある。 中山・小中山の二つの園が一つの小学校の運動会に出たり、伊良湖岬は一つの園だが統合地域の二つの小学校の運動会に出たりしている。 ※現在、他の園では練習の必要がない種目を学校等と調整して参加しています。
人数が多い保育園に行っても、小学校が少人数だとどうなのか。 また、保育園から子どもが学区の違う小学校に上がる時に、友達との関係の連続性が無くなって深い付き合いができないという心配もある。	<u>子どもの育みからみて、多くの人・子どもとの出会いに損はない。小学校で離れたとしてもゆくゆくはスポ少でつながりがあったり、東部中でも再び出会う。</u> <u>併せて、保護者にとっても出会いに広がりが出るもの。</u>
田原東部小学校と六連小学校がいずれ統合される可能性があることも視野に入れて、東部保育園に行くことを考えている。 核家族で共働きなので長時間保育を利用したい。神戸保育園は長時間保育をやっているため、東部保育園でも長時間保育を実施してもらいたい。	市では現在も200人の保育士で保育を提供しているが、<u>保育士不足で全ての保育ニーズに答えられていない現状がある。</u> <u>適正化の一環で長時間保育は実施していきたいと考えているが、受付結果が出て加配児や乳児など追加配置保育士の必要数が固まってからでないと、今は判断がつかない。現時点でお約束まではできない。</u> 小学校の統合の話は、教育委員会からは聞いていない。